

発表4：西高割で地域活性化

函館西高校 チームD

チーム名： チーム西高割

発表者： 2年2組 國枝 采花

2年4組物 齋



01 企画の動機（探究活動のきっかけ）

普段はスタバやマックなど外資系飲食店を利用することが多いが、地元の飲食店を利用する方が地域内にお金が流通するということを知り、地域の活性化を実現するために何か良い方法はないか考えました。

02 企画の目的(何のために活動するのか)

地域活性化

地元の飲食店（個人店）に行くことで、
お金が地域内にまわるようになり、
地域活性化に繋がると考えます。

03 企画の内容(どんな活動をしたいか)

<仮説>

地元の飲食店に西高生にお得なサービス（=**西高割**）があれば、西高生がスタバやまっくなどの外資系飲食店にご飯を食べに行くだけでなく、地元の飲食店に行く機会が増え、地元の飲食店の売上が増加するのでは？



03 企画の内容(どんな活動をしたいか)

西高割を活用したら函館市の活性化に近づくかも

函館市活性化実現をし、市民の望む地域をつくりたい。

スタバやマックなどの外資系の飲食店よりも、自営業の飲食店の方が地域内のお金の流通がいい

1 西校生は放課後や休日に、どこにご飯を食べに行くのかアンケート調査をする。

2 西部地区にある、コロナウイルスの流行が要因で利用客が減ったと考えられる観光者向けの飲食店を中心に訪問する。

3 西高割を提案し、クーポンやスタンプカードなどのサービスをつくり、西高生が地域のお店に行く回数を増やし、お店の売り上げも増やしたい。

6 西高割が他の学校でも知られるようになり、たくさんの他の学校や地域でもサービスが実施されるようになる。売上が函館市に集まり、地域活性化につながる。

5 西高割を実際に実施して、売上が何%変化したのか、西校生がご飯を食べに行く場所の変化を調べる。西部まちづくりRe:Design株式会社、および、市役所の方と協力してすすめていきたい。

4 どこにあるのかがすぐに分かるマップやポスターを作成する。

04 これまでどんな活動をしてきたか

- ・ これまでは、チームで話し合い、企画を考えている段階です。
- ・ 夏休みに、西高割に協力してくれるお店を探したいと思っています。

05 目指しているゴール

**函館市西部地区の活性化を実現し、
市民の望む地域をつくりたい！**

06 グループワークで話し合ってもらいたい内容

- ・ 西高割に必要なサービス
（例：クーポン）
- ・ 西高割に協力してくれそうなお店の情報
- ・ 西高割を周知するためのチラシ作成・配布方法